

2025年7月11日

各位

会社名 株式会社海帆
代表者名 代表取締役 守田 直貴
(コード番号：3133 東証グロース)
問合せ先 管理本部長 羽二生 博志
(TEL. 052-586-2666)

(訂正)「中国建材国際工程集团有限公司との再生可能エネルギー事業に関する
基本合意書締結のお知らせ」の一部訂正について

当社は、2025年6月24日に開示しました「中国建材国際工程集团有限公司との再生可能エネルギー事業に関する基本合意書締結のお知らせ」の記載内容に一部誤りがありましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の理由

「中国建材国際工程集团有限公司との再生可能エネルギー事業に関する基本合意書締結のお知らせ」の記載内容に一部誤りがあることが判明したため、次のとおり訂正するものであります。

2. 訂正の内容 (訂正箇所は下線部)

(訂正前)

当社は、2025年6月24日付けで、中国建材国際工程集团有限公司(本店：中華人民共和国上海市普陀区中山北路2000号 中期大厦27階 代表者CEO徐斌(以下、「中国建材社」という。))との間で、日本国内における再生可能エネルギー事業での提携について基本合意書(以下、「本基本合意書」という。)を締結することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

(訂正後)

当社は、2025年6月24日付けで、中国建材国際工程集团有限公司(本店：中華人民共和国上海市普陀区中山北路2000号 中期大厦27階 代表者CEO徐斌(以下、「中国建材国際工程社/CTIEC」という。))との間で、日本国内における再生可能エネルギー事業での提携について基本合意書(以下、「本基本合意書」という。)を締結することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 本基本合意書締結の理由

(訂正前)

一方、中国建材社は建設期間中の立て替えを行い、建設工事を実施する役割を担っております。建設工事における利益を目的としており、物件ごとに異なる仕入単価（土地及び連系負担金）に基づき建設計画を策定しておりますが、詳細な収益シミュレーションは当社に開示されておられません。なお、中国建材社は日本国内に拠点を有してはおりませんが、これまでに国内企業との提携関係を構築しており、全国に拠点を有する重機リース会社とも取引実績があります。当社が選定した候補地に関し、中国建材社より工事が発注され、当該工事は、同社と取引のある重機リース会社（協力会社）により下請けとして実施される予定です。こうした実績及び関係性を踏まえ、当社は、中国建材社より日本国内における提携先として位置付けられております。今後は、プロジェクト用地の選定や建設契約等に関して引き続き協議を進め、内容が確定次第、最終契約を締結する予定です。確定次第、速やかに公表いたします。

(訂正後)

一方、中国建材国際工程社/CTIECは建設期間中の立て替えを行い、建設工事を実施する役割を担っております。建設工事における利益を目的としており、物件ごとに異なる仕入単価（土地及び連系負担金）に基づき建設計画を策定しておりますが、詳細な収益シミュレーションは当社に開示されておられません。なお、中国建材国際工程社/CTIECは日本国内に拠点を有してはおりませんが、これまでに国内企業との提携関係を構築しており、全国に拠点を有する重機リース会社とも取引実績があります。当社が選定した候補地に関し、中国建材国際工程社/CTIECより工事が発注され、当該工事は、同社と取引のある重機リース会社（協力会社）により下請けとして実施される予定です。こうした実績及び関係性を踏まえ、当社は、中国建材国際工程社/CTIECより日本国内における提携先として位置付けられております。今後は、プロジェクト用地の選定や建設契約等に関して引き続き協議を進め、内容が確定次第、最終契約を締結する予定です。確定次第、速やかに公表いたします。

2. 本基本合意書の内容等

(訂正前)

2. 上記開発プロジェクトにかかる建設費用については、中国建材社が全額を立替え負担し、当該プロジェクトの円滑な進行を支援するものとする。

(訂正後)

2. 発電所設備の建設期間中にかかる費用については、中国建材国際工程社/CTIECと柔軟に協議の上、当社が建設期間中に資金を拠出する期間を最短とし、資金効率の最大化を図るものとする。

以上